

私たちも大会をアートで応援します！



輝け君の汗と涙 地元高校生、同世代 北信越総体 2021 の頑張りを支える

インターハイを盛り上げるのは
選手だけじゃない！



高田商業高校の推進委員の皆さん
(左から横尾洗樹さん、藤本歩希さん、矢嶋和奏さん、榊澤枝莉花さん)

カウンタダウンボード制作

上越市で開催される「弓道」と「体操競技」をモチーフに、上越総合技術高校の美術部が制作しました。ボードは弓道の会場となる謙信公武道館に設置されています。

左上から佐藤俊夫先生、竹内恵達さん、池田香苗さん、五十嵐伊織さん、神子澤妃香さん、中條由美先生、左下から草間果穂さん、小林千夏さん



約60種類もの色の調合をはじめ、仕上げの輪郭線や陰影にこだわり、躍動感あふれる作品に仕上げました。
※日数は5月3日の除幕式時点のもの。

このような形でインターハイを盛り上げることができ、嬉しいです。



上越総合技術高校 美術部
池田香苗さん

ポスターのデザインに抜擢！

上越市で開催される「弓道」と「体操競技」のポスターおよびプログラム表紙の原画を県内各校に募集したところ、上越市の高校生のデザインが最優秀賞として選ばれました！



▲高田北城高校
丸山 夏帆さん



▲高田北城高校
袋 はなさん

地元開催をPR

チラシを手配り

朝、校門前でのぼり旗の掲出やチラシを配りながら、登校する生徒たちにインターハイについてPRしました。



▲高田商業高校の推進委員の皆さん

終業式でプレゼン

令和2年の2学期の終業式に、全校生徒の前でインターハイについてPRしました。



▲有恒高校の推進委員の皆さん

ラジオに出演

FM-Jの番組「広報Jステーション」でもPRしています。次回出演は6月28日(日)です。誰が出演するか楽しみに！



▲松矢陽生さん・相馬遥さん (北城高校)

高校生活動推進委員会

大会に「出場する」高校生だけでなく、大会を「支える」立場として、積極的に大会のPRや準備に取り組んでいる地元高校生の組織です。

上越地区では、上越市と妙高市の14校の推進委員が、広報やおもてなし活動を中心に、企画・準備・運営を行っています。

高校生活動推進委員会の輪、広がる

これまで2回にわたって、上越地区と糸魚川地区の高校生活動推進委員会が開催され、各校の推進委員が一堂に会し、活動についてみんなで話し合いました。普段接することの無い他校の高校生とも、交流の輪が広がりました。



▲第1回高校生活動推進委員会



▲第2回高校生活動推進委員会

ガンバレ！選手たち！



出場する選手だけでなく、たくさんの方の高校生たちの想いを紡ぎ、いよいよ上越市でインターハイが開幕します。

今年は上越市内の高校からも出場します。みんなで高校生アスリートたちを応援しましょう！



太田英希先生 (新潟県高等学校体育連盟 弓道専門部)

インハイ豆知識

そもそもインターハイって？

「全国高等学校総合体育大会 (略称：総体)」の通称で、各都道府県大会を勝ち上がった選手やチームが日本一を競う大会です。

もともとは全国各地で個別に開催していた競技種目別選手権大会を、昭和38年度の新潟大会から統合して誕生した大会で、現在は高校生最大のスポーツの祭典として、夏季大会と冬季大会が開催されています。

令和3年度は、福井県・新潟県・富山県・石川県・長野県の5県を会場に開催されます。上越市でインターハイが開催されるのは、平成24年度の「2012北信越かがやき総体」で実施された「ハンドボール (女子)」以来、9年ぶりとなります。

■問合せ (6~9ページ)
全国高校総体推進室 (電話025-545-9252)

選手たちへのおもてなし

インターハイに出場するため、全国から上越市に訪れる選手たちへの記念品として、手書きのメッセージカードと手作りの缶バッジを作成しました。



池田倫雪先生 (新潟県高等学校体育連盟 体操専門部)

